

議会だより

5月臨時会

臨時会は平成21年5月26日に開催されました。まず、専決処分
の報告及び承認についての議案2
件が承認された後、市議会議員、
市長等の特別職及び一般職の給与
などに関する議案3件が上程され
総務財務常任委員会において慎重
な審査を経た後、本会議において
それぞれ決されました。

議案の概要

- 議案第1号 専決処分の報告及び承認について(平成20年度松戸市一般会計補正予算(第3回))**
市民税の急激な減収に伴い、予算の補正措置が必要になったことから、財政調整基金から16億5千万円を歳入に繰り入れる。
- 議案第2号 専決処分の報告及び承認について(松戸市税条例の一部を改正する条例の制定について)**
地方税法等の一部を改正する法律が平成21年3月31日に公布。同年4月1日から施行されたことに伴い、税負担の均衡を図るため、用途変更地等に対して課する固定資産税等に関する経過措置の規定に基き、引き続き平成23年度まで従前の課税標準額の算出方法を採用する。
- 議案第3号 松戸市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について**
昨今の経済情勢にかんがみ、市議会議員の期末手当の支給割合を一般職の職員に準じて暫定的に引き下げる。
- 議案第4号 特別職の職員の給与及び費用弁償の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について**
昨今の経済情勢にかんがみ、特別職の職員の期末手当の支給割合を一般職の職員に準じて暫定的に引き下げる。
- 議案第5号 松戸市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について**
人事院勧告に基づく国家公務員の期末手当等の特別措置に準じ、平成21年6月に支給する期末手当及び勤労手当の支給割合を暫定的に引き下げる。



水質浄化意識の普及を目的とした南部小学校脇の小山親水水路

6月定例会

平成21年6月定例会は、6月10日から6月26日まで開催されました。
今定例会は、市長から提出された議案や市民から提出された陳情

議案の概要

- 議案第6号 平成21年度松戸市一般会計補正予算(第1回)**
千葉県が国の交付金を基に創設した「ふるさと雇用再生特別基金」及び「緊急雇用創出事業臨時特別基金」を活用して、委託事業等を実施し、失業者を雇い入れることにより地域雇用を創出するため、548.5万8千円を追加する。
- 議案第7号 平成21年度松戸市下水道事業特別会計補正予算(第1回)**
下水道台帳を整備するため、「緊急雇用創出事業臨時特別基金」を活用して、現地調査を実施する。
- 議案第8号 平成21年度松戸市下水道事業特別会計補正予算(第1回)**
下水道台帳を整備するため、「緊急雇用創出事業臨時特別基金」を活用して、現地調査を実施する。
- 議案第9号 平成21年度松戸市一般会計補正予算(第1回)**
下水道水源開発等施設整備費補助金を活用して、石綿官布設置事業を実施する。
- 議案第10号 松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定について**
租税特別措置法の一部改正により、松戸市手数料条例に規定する「優良宅地造成認定事務の審査手数料」及び「優良住宅認定事務の審査手数料」の規定がずれが生じたため、その規定を整備する。
- 議案第11号 松戸市地区計画の**

が各常任委員会や市立病院建設検討特別委員会が審査され、最終日には、この委員会のほか、追加議案や議員提出議案が上程され採決されました。(4面に審議結果) なお、市政に関する一般質問は、28人の議員が行いました。

区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
松戸市計画馬橋駅西口地区地区計画の決定に伴い、同地区計画区域内の地区整備計画区域を条例の適用区域とする。

議案第12号 松戸市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について
松戸駅西口地下駐車場における、普通料金の取扱時間を試験的に拡大することにより、駐車需要を把握する。

新病院の建設については、現在、基本設計の準備段階となっております。検討の経過については、市立病院建設検討特別委員会の会議記録を市議会ホームページに掲載いたしました。また、本特別委員会では、病院建設に関する市民の皆様のご意見を募っております。詳細については、下記まで連絡ください。

市議会事務局議事調査課
電話 366-7382

6月定例会の日程

- 10日 本会議
議案の上程
- 11・15・16日 本会議
市政に関する一般質問
- 17日 本会議
市政に関する一般質問
- 19日 総務財務常任委員会
健康福祉常任委員会
市立病院建設検討特別委員会に託
- 22日 健康福祉常任委員会
市立病院建設検討特別委員会
教育経済常任委員会
- 23日 本会議
議案、陳情の採決
- 24日 本会議
追加議案の上程、採決
- 26日 議員提出議案の上程、採決

議案第9号 平成21年度松戸市病院事業会計補正予算(第1回)に関する附帯決議
本市議会は、平成20年12月議会において、紙敷土地区画整理組合保留地の66街区を新病院建設候補地として購入することを可決したが、600床規模の病院としては敷地面積が狭隘ではないのかとの懸念もあり、基本計画策定の中で示される全体構想の検証を行い、市民に十分な理解が得られることとされるまでは、議会としては有力な候補地という認識であることを、附帯決議により表明してきています。今期定例会に追加病院用地として提案された66街区は、66街区と一体となって新病院の更なる充実を図る用地として捉えられているもの、これは基本計画策定後の事案であり、収支計画をはじめとする基本計画に大きな影響を及ぼすものであり、66街区に隣接しており敷地の狭隘が一定程度緩和されることが見込まれ、さらに、新病院の機能充実という観点からも取得することが望ましいと判断したことから、議会として追加用地取得を認めるに至った。

今後、基本設計、実施設計を進めるに当たっては、二つの敷地を一体として活用することを中心に、追加取得の必要性が十分に高められるよう、これまでの基本計画を見直しすることも含め、柔軟に対応されることを要請する。

また、医師、看護師等の取り扱いや病院スタッフのための保育所など、付帯施設についても全体的な経費の一部は示されたが、方向性や費用などは、地価などの周辺状況が大きく変動する要素を含んでいることが推察され、最終的な経費は見通せない状況である。したがって、新病院建設に係る収支計画及び東松戸病院の改修費用を含めた松戸市の市立病院全体の収支計画を早急にまとめ、その内容を市民議会に明らかにすることを併せて要請する。

市民の期待、要望に応えることができる市立病院として、財政面からも施設面からも将来に禍根を残さず、また、市民に将来過度の負担を強いることのない経営を目指した新病院の早期建設を願い、ここに決議する。

干葉県松戸市議会
議案第9号は、新病院建設用地取得事業に係る補正予算です。



小山親水水路の案内図

- 主な内容**
- P2~3... 市政に関する一般質問
 - P4..... 審議結果、決議、入案件、表彰、常任委員会の視察報告、意見書提出、編集の窓、9月定例会の開催予定 ほか

一般質問

6月定例会では、28人の議員が一般質問をしました。一般質問は、市政の諸問題や将来の見通しなどについて、市の考えを聴くものです。その中から、主な質問と答弁の内容をお知らせします。

質問をした議員（通告順）

- 杉山 由祥・中田 京・森下 彰司・城所 正美
- 市川 恵一・山 沢 誠・織原 正幸・木村 みね子
- 名木 浩一・飯 箸 公明・山中 啓之・桜井 秀三
- 宇津野 史行・渡 辺 美喜子・石川 龍之・佐藤 恵子
- 高橋 妙子・矢部 愛子・工藤 鈴子・磯 崎 吉弘
- 高木 健・高橋 義雄・中村 多賀子・本郷谷 健次
- 二階堂 剛・松 井 貞衛・伊藤 余一郎・谷口 薫

馬橋駅周辺の今後は

問 馬橋駅西口にある約2000台を収容する民間自転車駐車場が廃止されることだが、市の対応は。また、駅周辺を含めたまちづくりの総合的なビジョンを伺う。

答 馬橋駅の自転車駐車場対策としては、中根立体の下に新たに1000台程度を確保するとともに駅前広場にある噴水を埋め立て有効利用したいと考えている。さらに計画中の駅西口にも設置されると聞き及んでいる。

子どもの中歯対策は

問 平成21年度より、成人歯科健診の対象年齢が40歳以上から20歳以上に拡大された理由は。

答 従来の40歳以上の健診では健診率が1%に満たない状態であり、妊婦歯科健診は20%である。

放課後児童クラブサービスの現況は

問 放課後児童クラブで提供されるサービスの基準については、定員、利用料、補助対象者の開講時間と考える。制度変更後、統一されたサービスへの評価基準が見当たらないが、事業評価をどうする。答 平成15年度に制度変更を行い、保護者による運営から運営



パパと仲よし

都市計画道路3・3・7号の進捗状況は

問 地権者と基本合意された暫定松戸市道の進捗よく状況を伺う。また、沿線住民への騒音対策は。答 合意内容は、松戸都市計画道路3・3・7号幸谷・二ツ木区間本線とは別に、地権者宅を迂回する新設市道を建設するものである。合意後は、道路線形を決定するため、地権者宅内外の地形測量を行い、地権者側から提案された道路線形を基本に、合意内容に沿った線形図を作成し、地権者と協議している。



フッ素塗布による歯質強化

夫婦で子育てするための支援を

問 父親の子育て参加を支援するためのマニュアルとして、父子手帳を作成し、配布する考えは。答 本市では、父親の役割を考慮する契機となる「ママパパ学級」や父親を対象とした講座の定期的な開催、「おやこDE広場」や「地域子育て支援センター」での「パパ講座」や「パパサロン」などの父親への育児支援を行っている。

幼稚園の私学助成について

問 千葉県の補正予算案では、廃止された県単独の幼稚園私学助成に代わり、補助単位の私学を復活させたが、本市の私学助成に対する考えを伺う。答 本市の私立幼稚園助成は保護者に対して、就園奨励費補助金及び園児補助金、幼稚園に対しては、振興費補助金により、それぞれの費用負担軽減を図っている。就園奨励費補助金については、平成21年度予算で約5千万円の大規模な増額を図った。

市街地調整区域の開発許可の方向性は

問 まちづくりの視点から、市街地調整区域の開発許可の方向性をどう考えるか。答 本市の市街地調整区域は上位計画である「松戸都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」「松戸市総合計画」及び「松戸市

育てガイドブック」の改定を検討してきたい。

家庭・園庭の芝生化

問 文部科学省では、教育上の効果、環境保全の効果等の理由で芝生化の整備推進を図っている。費用対効果を考えて鳥取方式で園庭や校庭の芝生化を図れないか。答 提案された鳥取方式は、パミニターグラスを使用し、施工から維持管理までを児童や生徒、PTAや地域の方々と協働で行い、低コストで効果的に芝生化ができるという。しかし、将来の継続的な維持管理の体制づくりや芝生の植付け、育成のため校庭が使用できなくなる場合がある等の課題がある。今後は、技術的課題への対応を含め、芝生化実現の可能性を検討していきたい。

公共施設AEDの適正管理は

問 市内の公共施設に設置のAEDの管理体制について伺う。答 現在、本市では、市など103の公共施設に、126台のAEDが設置されている。市の施設12か所については、消防用品として消防が管理しており、その他の公共施設は、施設用品としての設置責任により管理されている。また、リースで設置している施設は、平成21年4月に、厚生労働省より「AEDの点検担当の配置や消耗品の管理と交換等について」の通知があり、改めて文書により、公共施設にあり、改めて設置者に適切な管理等協力を願っている。

千葉大学園芸学部 移転について

問 千葉大学園芸学部が移転の方向に動き出しているようだが、市としてどう考え、どう行動するのか。答 移転問題については、千葉県知事及び文部科学大臣に面会し、園芸学部存続の要望書を再度提出した。また、系統に限り園芸学部「特別保全全樹林地制度」により助成金を交付することも提案している。

松戸駅市民ギャラリーの存続を

問 松戸駅舎改造について、「JR東日本と協議するに当たり、東西を結ぶ自由通路の松戸駅市民ギャラリーを存続する方向に進めてもらいたい」が、市の基本的なスタンスについて伺う。答 松戸駅の改造については、JR東日本から、具体的な事業内容が示された段階で、市民ギャラリー等の施設が、にぎわいのある空間の創造等に寄与するよう、関係者と連携を図りながら引き続き「JR東日本と協議していく」。



命を守るAED

防災無線の活用拡大は

問 徘徊の高齢者が出た場合、市内全域に設置されている防災無線を活用し、市民に周知できないか。答 防災無線の運用については、平成21年3月に定めている。

女性専門外来の充実を

問 市立病院の婦人科・女性医師の確保は十分か。また、今後の課題はどのようなものがあるか。

答 市立病院の女性外来については、専門の女性医師にお願いしている。また、産婦人科全体としては、常勤医師5名のうち2名は、パトナ医のうち1名が女性である。今後とも女性医師の確保に努めていきたいと考えている。

女性外来が掲げる理念としては、一人ひとりに合わせた総合診療であることと認識している。新病院開設時には、現行の女性専門外来を充実し、女性総合内科の部門の構築が必要であると考えている。

家計相談窓口の強化を

問 ファイナンシャルプランナーによる家計診断の相談窓口の開設や講座を開催できないか。

答 この相談窓口については、家計を診断し、指導・助言を行う等、複数回の相談が予想され、結果的に特定の方の利益が認められ、法的に危険なことから、現時点では相談窓口の開設は困難と考えている。しかし、市民が自律的な家計を見直す力を習得することは好ましいことである。今後は、ファイナンシャルプランナーによる講座を開催し、消費者がより豊かな生活ができるよう啓発していきたい。

食育の取組について

問 平成21年度の食育推進の取組について伺う。

答 「松戸版食育マニュアル」の作成に向け、「簡易料理レシピコンテスト」の実施や「食のインターネットフェア in 松戸」を開催する。食育推進計画については、松戸市食育推進会議の中で意見をいただき、食を共通理解の中で食育域連携の強化を図る。また、食育

推進の一助として、53年振りに「松戸白かぼちゃ」を復活させ、カンホジヤのかぼちゃと交配することで松戸ブランドを開発し、松戸の特産品になることを思いつき、松戸白かぼちゃ復活支援プロジェクトを立ち上げた。

クーパー券を配布することで、検診を受けやすくするとともに、がんについての正しい知識を解説した「女性のための健診手帳」を交付する。クーパー券配布までの間に受診された方へは、自己負担金の償還払いを予定している。

なお、この事業に要する費用は、平成21年度のみであるが、国から補助金が全額交付される。今後は、21年10月1日の事業開始に向け、医師会等と協議し、準備を進めたい。



じゃがいもが、いっぱい掘れました

特別支援教育について

問 自閉症・情緒障害特別支援学校が増設されたが、教育環境の整備と人員配分について伺う。

答 環境の整備については、子どもたちの実情を考慮し、教室を仕切るパーティションの設置を進め、6月初旬に完成した。備品の購入については、学校配分予算の中で対応している。教育委員会では、消耗品も含めた学校の要望を聞きながら支援している。新設した3校の自閉症・情緒障害特別支援学校の入級者は各校5人から8人、1学級編成となり、1名の担任で開設した。担任は、情緒学級の経験者であり、発達障害に理解のある教員が担当している。

問 女性特有のがん検診推進事業の取組について伺う。

答 子宮頸がん及び乳がん検診について年齢層はあるが、無料

女性のがん検診事業は

問 女性特有のがん検診推進事業の取組について伺う。

答 子宮頸がん及び乳がん検診について年齢層はあるが、無料

妊婦健診の助成が14回に拡大

問 妊婦健診の助成内容と課題は何か。また、母子健康手帳の交付申請時期の改善は見られるか。

答 健診の内容は、基本的な妊婦健診と貧血、エイズ抗体検査等を実施する。また、助成金額については県内各市で統一して、県医師会と協議の結果、14回で8万8000円、2万5千円程度と考えている。母子健康手帳の交付時期は、平成21年度では集計中だが、下の妊婦が87.4%、妊娠後期の28週以上が0.5%となっている。

自転車利用の促進を

問 地球環境にやさしくまちなみを目指す。自転車利用の促進を図るための施策について伺う。

答 平成21年7月20日に松戸競輪場にて、サイクルフェスタ「松戸」が開催される。当日は、初心者向けの自転車の乗り方教室や、人乗り自転車の試乗もできる。このようにイベントの機会が、自転車利用の促進と、マナーの向上につながるかと考えている。また、自転車はCO2を排出しない使いやすい乗り物で、環境と商業振興・経済効果が両立するのではないかと考え、先進的な取組事例を参考

にしながら、このためのプロジェクトチームを作り、自転車によるまちづくり等を考えていきたい。



交差点では左右確認（ユーカリ交通公園）

市独自の雇用支援事業について

問 若者就業支援事業の活用状況について伺う。

答 平成20年度より若者の就職活動を側面からサポートする。若者就職個別相談窓口、ジョブサポートまつど」を開設している。相談窓口の活用状況は、20年度で54名が相談を受けており、アンケートでは、すぐ実行できることが見つかった。自分の良い部分を積極的に仕事に結び付けていく方法が分かった。などの感想があり、相談の効果を感じられる。再就職は非常に困難であるためこの事業は意義あるものと考え、今後も継続していく。

次期市長選について

問 市長の任期が、平成22年7月に満了となるが、市長選出馬への意向をどのように考えているか。

答 4期15年を振り返ると、不況が続く、1年たとも楽な年はなかった。創意工夫をしながら改革の志を持ち続け、的確な市政運営を心掛けてきた。何期目であり、その時々々の課題があり、

それを切り開きながら今日を迎えている。現在でも新病院の建設、千葉大学の移転問題、都市計画道路の推進等の課題が山積している。残る1年は、それらの課題に全力を傾注し、まっすぐに考えており、現時点において出る出ないについては考えていない。

大規模放課後児童クラブへの対応は

問 平成22年度以降、71人以上の大規模クラブへの補助金打ち切りをどのように受け止めているか。

答 国の放課後児童健全育成事業実施要綱改正の「子どもたちの情緒の安定や事故防止を図る観点から一定規模以上になった場合には、クラブへの転換に努めろ」という主旨は、真摯に受け止めているが、71人以上のクラブが運営出来なくなるのは、重大な事態である。そのため、運営法人と対応策について協議、さらに保護者が不安や混乱を生じないよう、説明することをお願いした。

マンション建設の紛争調停は

問 平成20年度に制定された建築物等の紛争予防及び調停に関する条例の運用は怎么样了。

答 建築基準関係規定に適合する建築物であれば、一般の住宅マンションを建築できるが、近隣住民の意見が十分反映することはできないため、条例を制定した。本条例は、近隣住民と建築主がお互いの立場を尊重し、譲り合いの精神をもって自主的に解決することを求めている。今回、近隣住民と建築主の双方が紛争調整申請の延期を要請し、6月中旬に調整手を行う予定である。合意が得られなければ、調停委員会による調停を開催し、おおむね3か月を目途に結論を出したいと考えている。

病院のホームページの充実を

問 市立病院と東松戸病院のホームページを統一するかどうか。

答 病院のホームページは、患者にとっては病院や専門医を、医師や看護師にとっては職場を探すため、また、市民にとっては情報収集の手段として欠かせないものである。現在、さまざまなニーズに対応できるように、リニューアルを図っているところであり、病院の特徴や現状を積極的に発信するなど工夫をしていく考えである。ホームページは、最大の広告媒体であることから、経営に直接影響を及ぼさなければならないため、経営改善の最優先課題の一つとして取り組んでいる。

医師・看護師不足の打開策は

問 市立病院と東松戸病院の医師・看護師不足の現状と診療への影響は怎么样了。

答 平成21年6月現在、市立病院の医師は98人で12人の欠員、看護職は470人で49人の欠員。また、東松戸病院の医師は14人で欠員1人、看護職は86人で欠員無である。診療への影響としては、精神科が休診しているほか、医師の退職に伴い、内科、消化器科救急部など複数の科に影響が出ている。対応策としては、業務の軽減、労働条件の見直し、奨学金制度や魅力ある研修システム構築等を検討している。引き続き人員確保には全力を挙げて取り組んでいくと考えている。

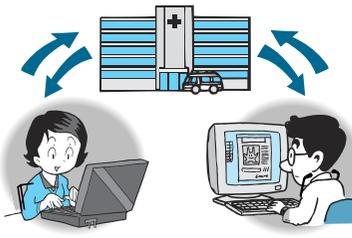
リサイクル活動奨励金について

問 登録業者による奨励金の過剰請求が発生したが、今後の改善策は。

答 緊急の対応策として、5月26日以前回収車両が同屋に納入する前に、資源物の登録センターにおいて、町会等の登録団体から回収した空き缶・ガラスびん類の検査量を実施している。さらに、6月10日に松戸市リサイクル活動システム改善対策検討委員会を設置し、9月を目途にリサイクル活動の公正な運用と再発防止策の策定作業を進めていることである。なお、過剰請求の奨励金について返還金の一部を受領したが、返還については、引き続き交渉とともに、刑事告訴に向け警察と協議を重ねているところである。

地震波のP波測定に新たなシステムを

問 松戸市の地震計測器は地盤の低い本庁舎に設置されている。しかし、地盤の悪い場所では、よく強い揺れを感じる。市内の公共施設に初期微動感知を設置し、P波のネットワークを使い、揺れの違いを調整して、震度を測定するシステムを導入すれば、的確な震度を伝えることができるので検討しているか。



5月臨時会・6月定例会 審議結果

番号	件名	本会議の結果	番号	件名	本会議の結果
5月臨時会			議員提出議案		
市長提出議案			第1号	政党助成金制度の廃止を求める意見書の提出について	否決 多数意見
第1号	専決処分の報告及び承認について（平成20年度松戸市一般会計補正予算（第3回））	承認 全会一致	第2号	消費税増税に反対する意見書の提出について	否決 多数意見
第2号	専決処分の報告及び承認について（松戸市市税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認 全会一致	第3号	違法献金事件の疑惑説明を求める意見書の提出について	否決 多数意見
第3号	松戸市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第4号	企業・団体献金の全面禁止を求める意見書の提出について	否決 多数意見
第4号	特別職の職員の給与及び費用弁償の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第5号	身近な地域で出産できる助産システムの実現と妊婦健診、出産費用の公費負担による無料化を求める意見書の提出について	否決 多数意見
第5号	松戸市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 多数意見	第6号	経済危機対策などに伴う地方負担の軽減を求める意見書の提出について	可決 多数意見
6月定例会			第7号	ハローワーク機能の抜本的強化を求める意見書の提出について	可決 全会一致
市長提出議案			第8号	細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第6号	平成21年度松戸市一般会計補正予算（第1回）	可決 全会一致	第9号	核兵器廃絶を求める意見書の提出について	可決 全会一致
第7号	平成21年度松戸市下水道事業特別会計補正予算（第1回）	可決 全会一致	第10号	北朝鮮核実験の暴挙に抗議する決議について	可決 全会一致
第8号	平成21年度松戸市水道事業会計補正予算（第1回）	可決 全会一致	第11号	議案第9号平成21年度松戸市病院事業会計補正予算（第1回）に関する附帯決議について	可決 多数意見
第9号	平成21年度松戸市病院事業会計補正予算（第1回）	可決 多数意見	陳情		
第10号	松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第1号	自主共済を新保険業法の適用除外とすることを求める陳情	不採択 多数意見
第11号	松戸市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第3号	「気候保護法」制定のために、国へ意見書提出を求める陳情	不採択 多数意見
第12号	松戸市駐車場条例の一部を改正する条例の制定について	可決 全会一致	第4号	松戸市立病院の東松戸への移転を一時凍結して、現地の市立病院増改築再整備の再考を望むための陳情	不採択 多数意見
第13号	監査委員の選任について	同意 全会一致	第6号	根木内東小学校跡地活用の再検討を求める陳情	不採択 多数意見
			第9号	松戸市立病院の移転に関する陳情	不採択 多数意見

北朝鮮核実験の暴挙に抗議する決議

北朝鮮政府は5月25日、核実験を強行した。それは、北朝鮮に対して、いかなる核実験又は弾道ミサイルの発射もこれ以上実施しないこと、を要求した国連安全保障理事会の決議1718号（2006年10月14日採択）や北朝鮮が、一切の核兵器及び現在の核計画を放棄するとして、6か国協議共同声明（2005年9月19日）にも明確に違反する暴挙である。北朝鮮のロケット発射を非難した4月の国連安全保障理事会議長声明が意に沿わないからとして、北朝鮮が世界に明らかにしてきた公約を一方的に破棄することは、許されぬ。

国連安全保障理事会は6月12日正午（日本時間6月13日午前1時）北朝鮮に対する新しい制裁決議を全会一致で採択した。

今回の決議は、北朝鮮が国連安全保障理事会決議を、あからさまに無視したことを強く非難し、今後核実験やミサイル発射を行わないことを、北朝鮮に要求している事は当然であり、すべての核兵器計画を放棄し、核不拡散条約（NPT）に復帰して国際原子力機関（IAEA）査察を受け入れるよう迫っている。

同時に決議は加盟国に対し、北朝鮮への武器などの禁輸と船舶の貨物検査、新規融資の禁止などの制裁措置を呼びかけている。

更に、国連安全保障理事会常任理事国5か国に日本、韓国が加わった7か国の粘り強い協議で、国連憲章7章第41条が明記されたことは、軍事的措置によらず北朝鮮の問題を解決するという国際社会の意思を示したものである。

今日、世界の中で核兵器廃絶に向かう、新たな機運が生まれつつあるこの時期に行われた、今回の核実験はこうした動きに対する乱暴な挑戦であり、北東アジアの平和と安全への重大な逆流である。

よって、本議会として、こうした北朝鮮の行動に対し厳しく抗議するとともに、北朝鮮はこれ以上の核実験を厳に慎むこと、核兵器及び核兵器開発計画を放棄すること、更に無条件で6か国協議に復帰することを強く求め、ここに決議する。

意見書4件提出

地方自治法第99条の規定により国会及び関係行政庁に対し、次の意見書を提出しました。

- 経済危機対策などに伴う地方負担の軽減を求める意見書
- ハローワーク機能の抜本的強化を求める意見書
- 細菌性髄膜炎を予防するワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書
- 核兵器廃絶を求める意見書

常任委員会の視察報告

市議会の常任委員会では、先週都市への行政視察を次のとおり実施しました。

- 視察日 5月21日から22日
視察市 新潟県長岡市
項目 新潟県長岡市
災害対策について
- 視察日 5月12日から13日
視察市 愛知県豊橋市
項目 愛知県豊橋市
子育て支援事業について
- 教育経済常任委員会
視察日 5月14日から14日
視察市 長野県長野市
項目 地産地消の取組について
- 視察市 長野県上田市
項目 地産地消の取組と地産地消振興施設について

人事案件

監査委員のうち一人が任期満了となりましたので、次の方の選任に同意しました。（敬称略）

三好徹

表彰

全国市議会議員会の定期総会において、議員在職30年以上の方が特別表彰、議員在職10年以上の方が一般表彰の栄誉にそれぞれ浴されました。

特別表彰 谷口 薫 議員
中村多賀子 議員
表彰 田居 昭三 議員
松井 秀三 議員
同 坂井 照康 議員
同 平林 俊彦 議員

次回の発行予定は11月1日（日）です。

編集の窓

審中お見舞い申し上げます。本議会では、平成20年12月定例会において、地方分権の進捗よく市民ニーズの多様化に対応すべく、「議会基本条例」を制定しました。このことにより常任委員会等における請願・陳情提出者の意見陳述、委員間のフリートーク、所管事務調査のために、閉会中も随時開催するなど、これまで以上に積極的に議会の活性化を進めています。今般、情報提供や市民参加の一環として、新病院建設に関する特別委員会会議記録を、議会ホームページに掲載し、それにより、皆様の意見を募ることとなりました。

時代の要請に応える議会を、目指し、努力を重ねてまいりますので、市民の皆様のご指導、ご協力を心よりお願いいたします。

9月定例会の開催予定

平成21年松戸市議会9月定例会は、9月2日（水）から20日（火）まで開催される予定です。

請願・陳情は、8月24日（月）正午までに提出してください。

期日	主な内容
2日（水）	招集（日本会議議案説明）
3日（木）	本会議（一般質問）
4日（金）	
8日（火）	
11日（金）	総務財務常任委員会
14日（月）	健康福祉常任委員会
15日（火）	教育福祉常任委員会
16日（水）	都市整備常任委員会
17日（木）	決算審査特別委員会
24日（木）	
25日（金）	
29日（火）	本会議（議案等の採決）

議会を傍聴しませんか。問い合わせ先 市議会事務局 13667382